



PM2.5・防塵対策 インフルエンザ感染症対策

ご使用場所

- ・医療現場での院内感染予防
- ・医療用マスク（サージカルマスク）
- ・病院など感染が気になる医療施設への通院
- ・人混みへの外出時
- ・新型インフルエンザ感染が予想される場所

NIOSH規格

N95

EN149 FFP2

特長

- ・高品質の特殊活性炭素繊維を使用しています。
- ・口臭や蓄膿症などの気になる臭いもキャッチして逃しません。
- ・新型ウイルスなどの感染性病原菌を逃さずキャッチします。
- ・立体3D構造により顔にピッタリフィットします。



外面



内面



◇仕様

- ・サイズ：大人用
（子供用もあります。）
- ・標準色：白
- ・耳かけタイプ

販売単位

- ・50枚 / 箱 × 50箱 = 2500枚 / 梱
- 小売り販売
- ・50枚入り箱
- ・10枚、5枚セット

※米国労働安全衛生研究所の防塵マスク規格【NIOSH-N95】に適合しています。
欧州統一規格【EN149 FFP2】と同等性能です。

◆マスク性能 米国NIOSH規格 N95

細菌ろ過率（BFE）	99.9 %	
微粒子ろ過率（PFE）	98.68 %	
空気交換圧（ ΔP ）	9.46mmH ₂ O/cm ²	
血液不浸透性（FR）	80mmHg - none	
抗菌性テスト	黄色ブドウ菌	99.9 %
	肺炎かん菌	99.9 %
	大腸菌	99.9 %

ご注文

オンラインショップ：<http://so-en.shop-pro.jp/>

総販売元

so-en
think earth

株式会社ソーエン

〒370-0018
群馬県高崎市新保町1665-1反町ビル
TEL 027-352-4857 FAX 027-352-4875
URL <http://so-en.net/> email:info@so-en.net

活性炭素繊維マスク【3DJPタイプ】

性能試験表

項目	結果	試験方法
1.細菌ろ過率(BFE) 黄色ブドウ球菌	1 99.8% 2 > 99.9% 3 > 99.9% 4 > 99.9% 5 > 99.9%	ASTM F2101-2007 ATCC 6538
2.微粒子ろ過率(PFE) (0.075 μ m、NaCl)	97.31%	CNS 14755 Z2125-2011 個数基準中央径: 0.075 μ m、NaCl フローレート: 85.1Liter/min
3.空気交換圧(Δ P)	9.46mmH ₂ O/cm ²	MIL-36945C 4.4.1.2
4.吸気抵抗	136.91Pa	CNS 14755 Z2125-2011
5.排気抵抗	137.00Pa	フローレート: 85.1Liter/min
6.血液不浸透性(FR) : 80mmHg	1~10 none	ASTM F1862-2000
7.抗菌性黄色ブドウ球菌	99.9 %	AATCC 100-1999
8.抗菌性肺炎かん菌	99.9 %	
9.抗菌性大腸菌	99.9 %	
10.ベンゼン吸着能力	11.1 wt%	濃度=20g/m ³ 、温度=25、速度=0.3m/s
11.トルエン吸着活性	11.6 wt%	ASTM D-3467-93
12.四塩化炭素吸着能力	18.8 wt%	濃度=250mg/L、温度=25、速度=10m/min ASTM D-3467-93
13.カドミウム	N.D.	IEC 62321/2nd CDV(111/95/CDV)
14.鉛	N.D.	12.カドニウムの規定はICP-AESに基づく
15.水銀	N.D.	13.鉛の規定はICP-AESに基づく
16.Cr(VI)	N.D.	14.水銀の規定はICP-AESに基づく
17.PBB全体	N.D.	15.Cr(VI)の規定は紫外/可視分光測定に基づく
18.PBDE(原子1~9)	N.D.	16~18.PBBとPBDEの規定はGC/MSに基づく
19.PBDE(原子1~10)	N.D.	

【注記】

- a. 項目1.細菌ろ過率(BFE)は、細菌を含む平均約3 μ mの粒子が濾過された率を示します。
- b. 項目2.微粒子ろ過率(PFE)は、固体微粒子の濾過された率を示します。
- c. 項目3.空気交換圧(Δ P)は、呼吸のしやすさを示します。
- d. 項目6.血液不浸透性(FR)は、液体(血液)が飛散した場合どの程度の圧力に耐えるかを示します。
- e. 項目3及び4の結果は工業技術研究院発行の報告書に基づきます。
- f. 項目1、2及び項目5、6の結果は(財)紡織産業総合研究所発行の報告書に基づきます。
- g. 項目7~9の結果は全国公証検験股份有限公司発行の報告書に基づきます。
- h. 項目10~12の結果は工業技術研究院発行の報告書に基づきます。
- i. 項目13~19の結果は台湾検験科技股份有限公司発行の報告書に基づきます。